



2009年3月19日

各 位

会社名 イオンデイライト株式会社
 代表者名 代表取締役社長 堤 唯見
 (コード番号 9787 東証・大証 第一部)
 お問い合わせ先 デイライトコミュニケーション部長 指江 正敏
 (TEL.06-6260-5632)
 当社の親会社 イオン株式会社(コード番号:8267)
 株式会社マイカル(コード番号: -)

2009年2月期第4四半期の有価証券評価損に関するお知らせ

「その他有価証券」に区分される保有有価証券のうち、時価が著しく下落したものについて、2009年2月期第4四半期において減損処理による有価証券評価損を計上いたしますのでお知らせします。

記

1. 2009年2月期第4四半期における有価証券評価損

	単 体	連 結
(A)2009年2月期第4四半期会計期間(2009年12月1日から2009年2月28日まで)の有価証券評価損の総額(=イーロ)	802百万円	802百万円
(イ)2009年2月期第4四半期累計期間(2008年3月1日から2009年2月28日まで)の有価証券評価損の総額	913百万円	913百万円
(ロ)直前四半期(2009年2月期第3四半期)累計期間(2008年3月1日から2008年11月30日まで)の有価証券評価損の総額	111百万円	111百万円

※四半期における有価証券の評価方法は、切放し方式を採用しております。

※当社の決算期末は、2月28日です。

○純資産額・経常利益額・当期純利益額に対する割合

	単 体	連 結
(B)2008年2月期末の純資産額	22,591百万円	22,488百万円
(A/B×100)	3.6%	3.6%
(イ/B×100)	4.0%	4.1%
(C)2008年2月期の経常利益額	8,045百万円	8,186百万円
(A/C×100)	10.0%	10.0%
(イ/C×100)	11.4%	11.2%
(D)2008年2月期の当期純利益額	4,405百万円	4,379百万円
(A/D×100)	18.2%	18.3%
(イ/D×100)	20.7%	20.1%

2. 今後の見通し

上記の投資有価証券評価損を2009年2月期において特別損失として計上する予定です。

(ご参考)2009年2月期の決算は、2009年4月6日に発表する予定です。

以上